

竜宮伝心

女流組踊研究会めばなアレーセンツ

創作組踊

作 山城要夫乃

りゅうぐうてんしん

組踊

女物狂

おんなものぐるい

北谷町子ども組踊教室成果発表 作 玉城朝薫



覚

3/3
日

13:30 開場

14:00 開演

ちたんニライセンター-カナイホール
 発売開始 令和6年1月25日(木)
 大人2,000円 子ども(小中学生)1,000円
 親子ペア券2,500円(大人子どもペア1組)
 ●未就学児無料 ●当日500円増 ●全席自由

主協

後援

後援

後援

問合せ

北谷町自主文化事業実行委員会
 女流組踊研究会めばな
 嘉手納町連合青年会
 北谷町観光協会 北谷町文化協会
 北谷町PTA連合会 FMニライ
 沖縄タイムス社 琉球新報社
 ちたんニライセンター
 生涯学習プラザ
 098-936-3492 (平日9~17時 受付)

電話予約
受け付けます



組踊

女物狂 作 玉城朝菱

指導 子ども組踊教室 玉城知世 嘉数愛美 (女流組踊研究会めばな)
総括 嘉手苺林一 (国指定重要無形文化財組踊保持者)

子どもを誘拐して村や里に売る人盗人がいました。
ある日、子ども(亀松)がひとり遊んでいると、人形を見せかけ歌を歌い
子どもを引き寄せ、脅しさらってしまいました。
途中、日暮れがせまり寺に一晚泊めてほしいと頼み、人盗人は寝入ってしまいます。
そのすきに亀松は助けを求めました。
寺の座主と小僧たちは偽りの御触書を作り、それを読み上げると
嘘がつけなくなった人盗人は逃げだし、首尾よく捕まえられ、亀松は無事に助けられました。
ある日、気がふれた女が、からかわれている所へ座主と小僧たちは立ち寄ります。
その女は訳あって、子どもを探していると言う。座主は亀松と女を対面させましたが…
あとは見てのお楽しみ!

北谷町子ども組踊教室

女流組踊研究会めばな

人盗人	仲宗根琉音	座主	金城佳子
亀松	喜友名うめ花	小僧一	喜納彩華
母	當山優衣	童子一	廣山ひさき (賛助出演)
小僧二	山城杏莉	童子二	大城華七 (賛助出演)
童子三	喜友名いち乃		

創作組踊

竜宮伝心 作 山城亜矢乃

演出・指導 山城亜矢乃 (女流組踊研究会めばな)

海の生き物を助けた主人公(釜戸と根菜)の二人は竜宮城へ招かれます。
竜宮城では、サンゴや魚たちが歌や舞で宴を華やかに彩り、もてなします。
別世界のひとときを過ごした二人は、人間界(陸)へ戻る際、
竜宮の王様から海の過酷な状況を聞きました。
その言葉を胸に竜宮城を後にする二人には、褒美が渡されました。
褒美をもらった嬉しさは束の間、北谷間切では、大変なことが起きていました。
水晶に眠る神、白龍が現れ災いを起こしていたのです。
二人は暴れる白龍のもとへ向かいます…。
さて、どうなることでしょうか

女流組踊研究会めばな

釜戸	西村綾織	海徳(竜宮王)	大城淳紀
根菜	廣山えりか	妙幸(竜宮妃)	高里風花
役人	宮崎花澄	海邦(竜宮王子)	新城唯子
崎原大主	與那嶺奈津子	尊光(竜宮の御使)	仲嶺夕理彩
供	玉城知世	幸寿(竜宮案内人)	嘉数愛美

竜宮城の舞 北谷町内児童生徒

珊瑚隊 當山優衣 仲宗根琉音 山城杏莉 喜友名うめ花
海老隊 名幸明穂 井岡司緒 井岡史緒 嘉陽田麻衣 久志果凜々
小魚隊 谷口心琉 喜友名いち乃 新田桜子 大城梨亜 (賛助出演) 金城美弥子 (賛助出演)
子亀隊 大村優奈 比屋定叶望 谷内樹真 稲嶺希咲 松島伶緒奈 新木玲蘭

舞踊指導 玉城知世 嘉数愛美 (女流組踊研究会めばな) 新城恵子 (柳清本流柳恵之会) 嘉数千李 (安座間本流大北満之会)

白龍 嘉手納町連合青年会

歌三線	仲村逸夫 棚原健太 (琉球古典音楽野村流保存会)	波平宇宙 (琉球古典音楽野村流音楽協会)
箏	町田倫士 (琉球箏曲興陽会)	
笛	入嵩西諭 (琉球古典音楽安富祖流絃聲会)	
胡弓	前田博美 (琉球古典音楽野村流保存会)	舞台技術 株式会社 沖縄ハートス
太鼓	宮里和希 (光史流太鼓保存会)	字幕 ムーン企画